



店を盛り立て、家を守り、世のために尽くす・・・
石門心学を信条として、幕末から明治への激動の時代を
生き抜いた、一人の商人と彼にまつわる人々の物語。

「西浦屋」を支えた人

美濃の大陶商



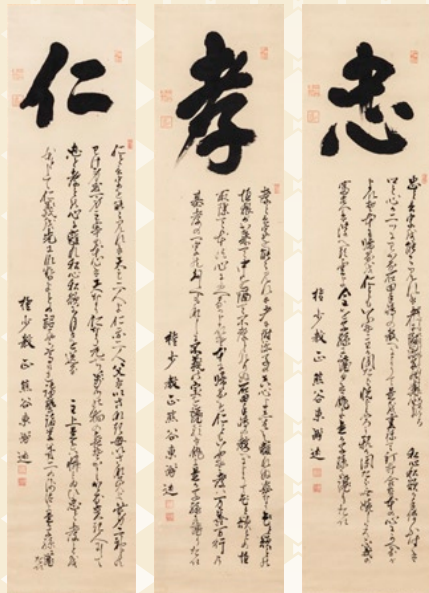
熊谷 吉兵衛

Born in Tsumagi, TOKI

Kumagai Kichibee

The head clerk of
"NISHIURA-YA",
a major pottery merchant in Mino

妻木の



2022 11.19 SAT → 2023 2.26 SUN

【開館時間】午前10時～午後4時30分（入館は午後4時まで）
【休館日】月曜日（祝日の場合は開館）、祝日の翌日（ただし1/9、2/12は開館）、年末年始（12/27～1/6）
【入館料】一般200円（150円） [大学生] 100円（70円） [高校生以下] 無料
障がい者手帳をお持ちの方および介助者1名まで無料

*（ ）内は20名以上の団体料金
新型コロナウイルス感染症の拡大状況等により、変更が生じる場合があります。
最新情報は土岐市美濃陶磁歴史館のウェブサイトをご覧ください。

【出品協力】多治見市教育委員会、多治見市図書館郷土資料室、静岡市郷土資料館
企画：公益財団法人 土岐市文化振興事業団

【写真】
伝熊谷吉兵衛肖像写真 明治時代初頭（19世紀）
書「忠孝仁」山岡鉄舟・熊谷東洲（吉兵衛） 明治時代（19世紀）
西浦焼上絵ティーセット 明治時代（19世紀） 多治見市教育委員会蔵
西浦焼輪下彩獅子文花瓶 明治時代（20世紀） 土岐市美濃陶磁歴史館蔵
背景挿絵：錦絵（熊谷東洲詩）より 明治7（1874）年

土岐市美濃陶磁歴史館

TOKI CITY HISTORICAL MUSEUM OF MINO CERAMICS

〒509-5142 岐阜県土岐市泉町久尻1263 TEL.0572-55-1245

土岐市文化振興事業団ホームページ <http://www.toki-bunka.or.jp/history>





吉兵衛が還暦記念に妻木へ里帰りした際に土産として配った錦絵。文明開化の東京の雰囲気を与える錦絵に吉兵衛の詩を刷り込んだもの。

錦絵「熊谷東洲詩」 明治7(1874)年

妻木の熊谷吉兵衛

Born in Tsumagi, TOKI
Kumagai Kichibee
The head clerk of "NISHIURA-YA",
a major pottery merchant in Mino



妻木の熊谷家の製品
明治時代(19~20世紀)

美濃国土岐郡妻木村(現土岐市妻木町)に生まれ、幕末から明治への時代の転換期に美濃の大陶商「西浦屋」の江戸店支配人として活躍した商人熊谷吉兵衛(1814-1890)、その知られざる生涯をたどる展覧会です。幕末、西浦屋は大阪と江戸にそれぞれ支店を構え、多治見本店を含めた3店舗で全国へ美濃焼を流通させる販売網を構築します。吉兵衛は江戸店支配人を務めつつ、西浦屋大番頭として3店舗の動向に目を配り、維新前後の混乱期も吉兵衛の采配で乗り切りました。

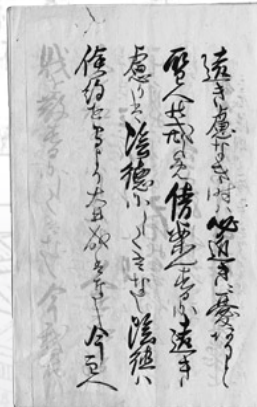
吉兵衛は、西浦屋の商売の傍ら江戸で「石門心学」という学問を極め、西浦屋隠居後は「東洲」と名を改め、「参前舎」という心学講舎(学び舎)の舎主を務めるまでになります。石門心学は江戸時代に商人を中心に広まり、後には渋沢栄一や松下幸之助も影響を受けたという学問です。本展では、石門心学を通じた吉兵衛と様々な人々との交流についてもご紹介します。



「時辰儀説」
明治10(1877)年

吉兵衛(東洲)の著書

【吉兵衛が極めた学問】「石門心学」



西浦三店積金仕法帳 熊谷吉兵衛筆
安政5(1858)年
西浦家文書・多治見市指定文化財

吉兵衛草案による西浦屋三店の経営理念を定めた文書。
石門心学の教えに基づいて記されている。

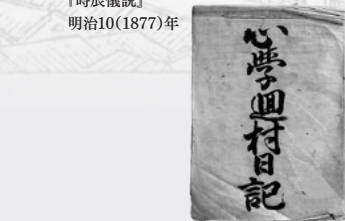
【西浦屋と吉兵衛】江戸店支配人として



西浦屋当主・三代西浦治
幕末(19世紀)
画像:多治見市図書館郷土資料室提供

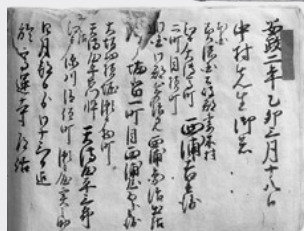


美濃焼物取締所発行「仲買鑑札」
嘉永2(1849)年
西浦家文書・多治見市指定文化財



山形庄内地方への旅

心学普及の旅の記録



「心学廻村日記」 安政2(1855)年
鶴岡市郷土資料館 *パネル展示

背景挿絵:「江戸名所図会」より「堀留」 国立国会図書館デジタルコレクション

イベント情報 EVENT INFORMATION

関連講座

【第1回】『熊谷吉兵衛の生涯』

2023年1月21日(土) 13時30分~15時
講師/春日美海(土岐市美濃陶磁歴史館学芸員)

【第2回】『吉兵衛から円治への手紙を読み解く』

2023年2月4日(土) 13時30分~15時
講師/岩井美和氏(多治見市文化財保護センター学芸員)

会場:セラトピア土岐 3階大会議室(土岐市土岐津町高山4) 定員:65名 *参加費無料、事前申込制
申込方法:メールまたは電話にて受付 *メールには参加者全員の氏名、代表者の電話番号、居住市町村を記入。
[申込・問合せ]土岐市美濃陶磁歴史館 電話(0572-55-1245) メール(toki_museum@toki-bunka.or.jp)

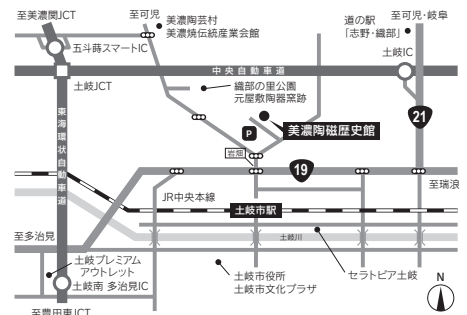
*新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、変更が生じる場合がございます。最新情報は、土岐市美濃陶磁歴史館HPをご確認ください。

《学芸員による展示解説》

12月11日(日)・2月11日(土) 14時~
参加費無料 *要入館料

連携企画

多治見市文化財保護センター企画展
『やきもの入門—多治見の近世編—』
江戸時代の西浦屋についても紹介します。
2023年1月16日(月)~6月23日(金)
9時~17時 土・日・祝日休み
会場:多治見市文化財保護センター
(多治見市旭ヶ丘10-6-26)
電話(0572-25-8633)



【鉄道】名古屋駅からJR中央本線「土岐駅」下車 徒歩約10分
【自動車】●中央自動車道「土岐IC」から約7分
●東海環状自動車道「五斗峠スマートIC」から約5分
●東海環状自動車道「土岐南多治見IC」から約10分

